

## ハロルド・メイさんとの出会い

「タカラトミー」「新日本プロレス」の経営を引き受け、成功させたプロ経営者のハロルド・メイさんの本を読んで、感動した。購入しているいろんな人に薦めた。なんと、そのメイさんに会うことができた。

### ハロルド・メイ著『百戦錬磨』を読んで感動した

オランダで生まれ、8歳のときに家族と共に日本にやって来たメイさんが、英語と日本語とオランダ語に加えて、あと3か国語話せ、各国の文化や言葉に合った経営ができるということが書かれたメイさんの著書『百戦錬磨』を読んでとても感動した。そこでこの本を20冊程購入し、社内で共有した。プロ経営者のメイさんに是非会ってみたいと思っていたが、まず会えないだろうとも思っていた。



メイさんの著書『百戦錬磨』  
(時事通信社)

### ハロルド・メイさんとの出会い

ところが、2022年2月川口で開催される「内外情勢調査会」主催の講演会でメイさんが『リーダーシップに本当に必要なこと』という演題で講演するという知らせがきた。そこでようやく会うことができた。講演でメイさんは“一羽のトサカの大きなニワトリが橋の中央を渡っていて、他のニワトリ数羽が橋を渡ろうか思案している写真”を見せて、「リーダー自身がたった一人でも、あっち（新開地）に渡るんだ」ということの大切さを教えてくれた。

講演後コミーへの来社を依頼したら、少なから時間があるとのことで、急なお願いにもかかわらず快く了承してくれた。



©Auke Van Der Weide 2006

橋を渡るニワトリの写真

## メイさんが来社してくれた！

社内を案内した後、箸ゲームで遊んでもらった。メイさんは本来左利きだが右利きに直されたそうで、両方の手で、とても器用に箸を使い、箸ピーは左右合計で138個もの記録が出た。また、5つのリングを色々な形に積み上げる「積リン」の一つである「おさるのかごや」も上手にできた。これは初心者にはとても難しく、初めてなのに、完成させることはとてもすごいことだ。きっとメイさんが真剣に取り組んでくれたからだと思う。



箸ゲームで遊ぶメイさん 「おさるのかごや」完

## プロ経営者のメイさんに期待すること

メイさんは今まで、大企業を再建したり、新しい発想で業績をV字回復させた「おさるのかごや」箸をのせるのが難しいりしてきたプロの経営者だ。日本企業の9割以上は中小企業らしいので、日本を応援する意味でも今後は大企業だけでなく、様々な規模の企業を元気にする知恵を貸してもらえたら嬉しい。

